

福島潟エリアにおけるモデルプロジェクト案

新潟市北区観光協会 山田秀行

ヒアリングや事前説明における主なご意見・ご提案

【福島潟の魅力向上に向けたアクティビティ】

- ・福島潟自体の魅力向上のためには、福島潟での楽しみ方、アクティビティをさらに磨いていく必要もあるかもしれない。具体的には、潟舟の定期運航（毎週末体験できるようにするなど）、マルシェの月例化、キッチンカーの活用、積雪期のかまくらづくり、など。
- ・潟舟（特に目線の低さ）は魅力的。今後も継続するためには、内容に磨きをかけるとともに料金設定の見直しも必要ではないか。カヌーの利用を検討しても良いかもしれない。

⇒(1)～(4)・モニターツアー案

【周辺施設との連携】

- ・もはや、福島潟だけで魅力を高めることには限界がある。周辺の観光地等との連携が必須。具体的には、月岡温泉や市島邸、瓢湖などとの連携。
- ・現状では、福島潟と月岡温泉との間で十分に連携できているとは言い難い。今後の連携に向けて、福島潟自体の魅力を高めていく必要もある。

⇒(5)

【レンタサイクルの活用】

- ・豊栄駅から福島潟までのアクセスが悪いので、同駅のレンタサイクルを活用したい。道中の観光スポットも紹介することで、単なる移動手段だけではない魅力を高められるかもしれない。

⇒(6)

※ヒアリング対象：新潟市北区観光協会・ビュー福島潟・菱風荘・ラグーン・ブリュワリー・活用部会委員

福島潟の魅力向上に向けたアクティビティ等の検討

(1) 関連施設等の位置図



本地図内の1～11の地点の写真は、p.4～9に掲載した（写真には、対応する番号を「Map番号」として示した）。

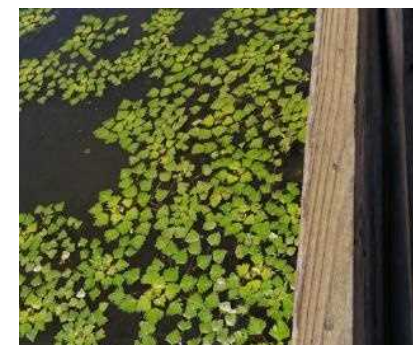
(2) 春から秋にかけての素材

福島潟や周辺地域における、春から秋にかけての魅力ある素材について

福島潟の潟舟（春～秋）



手を伸ばせば触れられる、水との近さ
間近に楽しめる、一面のヒシやコウホネ
広い水面、ヒシの中、ヨシ原の際など変化に富んだ環境
水をかき音と鳥の声だけの静かな舟旅
カムリカイツブリと接近遭遇



カンムリカイツブリの子育て（初夏～夏）



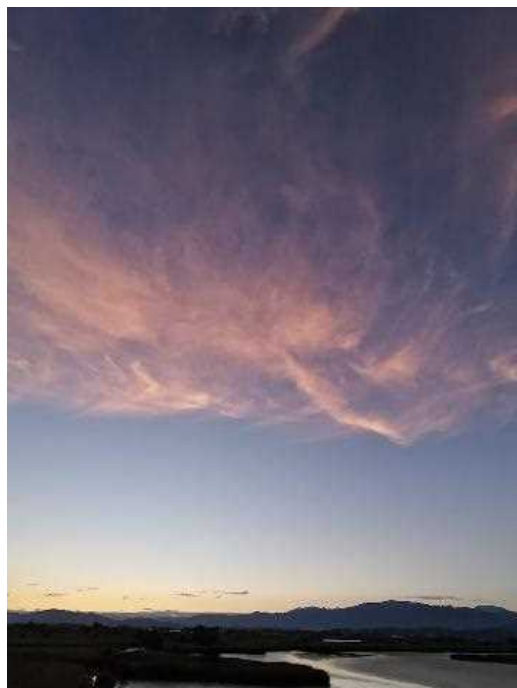
日本最大のカイツブリ
顔の後ろに派手な飾り羽

数ペアが子育てする福島潟
人への警戒心は比較的少ない

家族の仲睦まじい姿を楽しめる

親鳥の背中におんぶされる雛は
一見の価値あり

早朝の福島潟（夏）



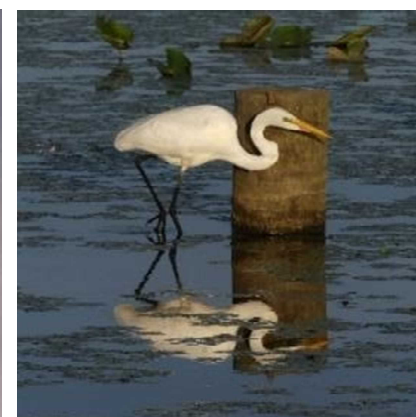
紺、紫、ピンクと彩りを変える夜明けの空

カッコウが鳴きだし、ネムノキの花の香りが漂う

次々と飛来し、朝食を食べはじめのサギたち

日中の猛暑が嘘のような涼しさ

日が出たら、ハサ木並木の木陰で一休み

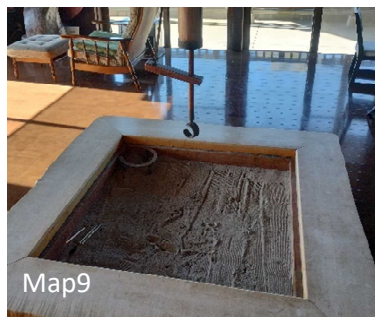


その他の魅力的な素材



Map3

古民家風の休憩所・瀧来亭



Map9

菱風荘の囲炉裏



Map4



緑の葉と水の色に映える、オニバスの紫、ガガブタ、ヒシの白、コウホネ、アサザの黄色の花々



阿賀野川（日本海東北道の北側）にある日本有数のサギのコロニー（Map5）へ向かって飛び立つダイサギ



Map6

ビュー福島瀧からの眺望



生きものと共に育つ、自然栽培の水田とお米



Map7



自然栽培米でクラフト・サケ。カフェメニューも充実のラグーン・ブリュワリー

(3) アクティビティ試行案～漕舟～ (来年度検討)

夏～秋：「漕舟」＋暑さ対策＋写真映え＋物語＝「漕舟のさらなる魅力アップ」

※ターゲット層：月岡温泉を訪れる一般観光客や、長期滞在する訪日外国人旅行者など

乗船距離の短縮による漕手の負担軽減と、下記の組み合わせによる付加価値の向上、漕が野鳥の楽園である意味や越後平野全体からの視点、阿賀野川とのつながりなどについて、さりげなく解説。



漕舟に魅力をプラス

- ・ 陽射しを和らげる**和傘**
- ・ **昔ながらの設え**での漕舟体験
(船頭さんの衣装・菅笠・椅子など)
- ・ **竹灯籠**などを灯して夕暮れに運航
- ・ **プロカメラマン**による撮影
- ・ **安心安全な素材**で作った
ドリンクやスイーツの提供
- ・ **自然栽培米**のお土産
- ・ ビュー福島漕**屋上からの眺望**
(夕日鑑賞?)
- ・ **ペット**と同乗



※福島漕・佐漕、漕舟乗り比べチケット？

1. 月岡温泉ウェブサイト <http://www.tsukiokaonsen.gr.jp/chikatabi/spot/?id=spot01>
2. 新潟市公式観光情報サイト「旅のしおり」 <https://www.nvcb.or.jp/topics/lagoonbrewery>
3. 株式会社ゼタ <https://zetta.tokyo/9020/>
4. スポサブランカ花嫁舟 <https://www.sposa-blanca.com/blog/2019/12/001784.php>

(4) アクティビティ試行案～雁晴れ舎～（関係者モニターツアーを実施⇒p.13）

晩秋～冬：「雁晴れ舎」＋暖かい飲み物＋夕日

＝「リラックスして楽しむハクチョウやオオヒシクイのねぐら入り」

※ターゲット層：月岡温泉を訪れる一般観光客や、アウトドア活動に関心のある層など

本格的な寒さが訪れる前、
福島潟のハクチョウの数がピークを
迎える10月下旬～11月上旬が狙い目か。

潟沿いの道を散策しながらアプローチ。
または、県道から自転車でアプローチ。

ガイド・解説はあえて控えめに。

雁晴れ舎に魅力をプラス

- ・アウトドアチェアでリラックス
- ・安心安全な素材で作った
ドリンク（アルコールも？）や
スイーツの提供
- ・自然栽培米のお土産
- ・積雪期はスノーシュー体験も
- ・寒さ対策でヒーターも？
- ・潟来亭や菱風荘で囲炉裏体験

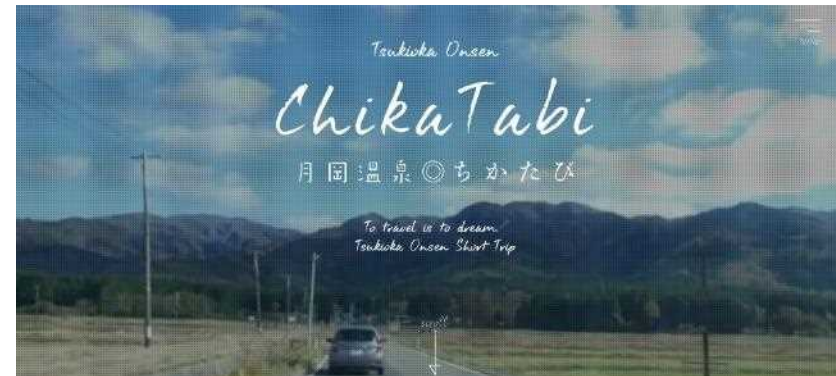


1. ニッポン旅マガジン 福島潟 <https://tabi-mag.jp/ng0246/>

2. 新潟市公式観光情報サイト「旅のしおり」 <https://www.nvcb.or.jp/topics/lagoonbrewery>

(5) 周辺施設との連携

月岡温泉 (Map10) のウェブサイトでは、「ちかたび」として周辺の観光スポットを紹介しているページがあるが、福島潟は掲載されていない。同サイトに掲載されるために必要な情報やアクティビティの方向性などを、新発田市観光政策課にヒアリングする。



ChikaTabi
月岡温泉の魅力を伝える

Short Trip Spot
月岡温泉の魅力を伝える

About Agakita

ご紹介するちかたびスポットがある阿賀北は、月岡温泉のある新発田市をはじめ、新潟県の北部（新発田市、胎内市、村上市、阿賀野市、聖籠町、粟島浦村）からなる地域で食や酒、自然、文化、そして人の情熱。すべてが充実した魅力ある地域です。

この魅力ある阿賀北へちかたびに行きませんか？



出典：月岡温泉ウェブサイト

(6) レンタサイクルの活用（来年度検討）

- ・豊栄駅前において無料でレンタル可能な自転車あり（12～2月は休業）。
- ・福島潟での利用促進につなげるため、下記について検討。

①営業時間の延長

現行：9:00～18:00（11月と3月は17:00まで）を6:00～20:00など

②複数日（1泊2日など）の貸し出し

③にいがた2kmシェアサイクルのような仕組みの導入に向けた検討

④レンタサイクルと一体となった駅周辺の観光拠点の設置についても検討



Map11

種類	タイヤサイズ	台数
シティサイクル（カゴ有）	24インチ	1台
シティサイクル（カゴ有）	26インチ	5台
シティサイクル（カゴ有）	27インチ	1台
クロスバイク（カゴ無）	26インチ	2台



にいがた2kmシェアサイクルとは

新潟駅・万代・古町をつなぐ「にいがた2km」エリアを中心に、「ポート」と呼ばれる駐輪拠点間を自由に行き来できる電動アシスト付き自転車のシェアリングサービス。アプリをダウンロードし登録することで、「好きな時間」に「好きなポート」で自転車を借りることが可能。事前登録でクレジットカード決済も可能。

にいがた2kmシェアサイクル ウェブサイト <https://2km-cycle.niigata-city.com/>

(参考) 佐渡アウトドアベース

佐渡アウトドアベース ウェブサイト <https://gotosado.com/outdoorbase/>

レンタサイクルなどのサービス提供やカフェやショップを併設した、佐渡のアウトドアの拠点施設。



施設内のサービス



レンタルサイクル



コミュニティスペース

- ・カフェ
- ・アウトドアショップ
- ・ツアーの受付、
インフォメーション
- ・更衣室、シャワールーム

等

施設外のサービス



トレッキング



ピックアップサービス

- ・サイクリングツアー
- ・キャンプ×BBQ×星空観察
- ・カヤック×SUP
- ・サイクルレスキュー

等

福島潟エコツーリズム・モニターツアー

晩秋の福島潟 くつろぎの時間 実施報告



福島潟エコツアーリズム・モニターツアー

晩秋の福島潟 くつろぎの時間

目的：月岡温泉を訪れる一般観光客などを念頭に、福島潟の楽しみ方や、生態系ネットワークの意義などをさりげなく伝えるツアーの造成に向けて、関係者による現地視察会を開催する。

日時：2022年11月21日 14:00～18:30

料金：無料

主催：新潟市北区観光協会

協力：ビュー福島潟、菱風荘、ラグーンブリュワリー

場所	時刻	内容	移動・滞在時間
1	14:00 - 14:25	菱風荘 (本館ロビー囲炉裏前にて、本日の行程を説明)	0:25
		↓移動	0:05
2	14:30 - 15:30	ビュー福島潟 (潟カメラのライブ映像で福島潟の紹介。 屋上より、越後平野・阿賀野川の説明)	1:00
		↓湖岸を歩き、適宜ガイド	0:10
3	15:40 - 15:45	潟来亭 (建物を外側から眺め、ヨシふき屋根の話など)	0:05
		↓湖岸を歩き、適宜ガイド	0:35
4	16:20 - 16:50	雁晴れ舎 (夕焼けの中、甘いコーヒーなどを楽しみながら、ハクチョウのねぐら入りを眺める)	0:30
		日没時刻16:30	
		↓移動	0:10
5	17:00 - 18:30	ビュー福島潟 (モニターツアーに関する意見交換)	1:30
		合計	4:30





菱風荘（本館ロビーにて、本日の行程を説明）



参加者 ※敬称略

- ・新潟市北区観光協会 山田
- ・新潟大学 関島（工程5の意見交換のみ参加）
- ・新潟国際情報大学 藤田
- ・菱風荘 中村
- ・ビュー福島潟 佐藤
- ・新潟市役所土木部土木総務課 平原
- ・新潟市北区産業振興課 小竹
- ・北陸地方整備局 笹木、長井
- ・日本生態系協会 佐藤、桑原

ビュー福島潟

2

(潟カメラのライブ映像で福島潟の紹介。
屋上より、越後平野・阿賀野川の説明)

参加者からのご意見

- ・潟カメラをさらに有効活用したい。ビュー福島潟の通常業務がある中では難しいところもあるが、潟カメラの映像を動画編集し、普及啓発に活用できないか試行錯誤中。
- ・ウェブサイトや新潟駅のモニターなどで福島潟のライブ映像を流せると、有効な情報発信になる。



潟カメラ

- ・潟に設置してある高性能カメラで、撮影方向や望遠広角を遠隔操作可能。
- ・警戒心の強いオオヒシクイの超アップでの採食シーンなど、普通は見られない潟内の様子を観察できる。
- ・ビュー福島潟の職員が毎日午前と午後1回ずつ案内を行っている。



3

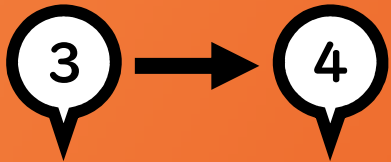
潟来亭

(建物を外側から眺め、ヨシふき屋根の話など)

参加者からのご意見

- ・ 潟来亭は古民家風ではあるが新築の建物なので、地域の歴史的な資源としては扱いにくい部分もある。
- ・ 農家レストランやカフェなど、福島潟の目の前で長居できる場所が欲しい。
- ・ 潟来亭の利用については様々な制約 (※北区等へ確認中) があるため、うまく活用できていない。
- ・ 潟来亭前の広場でオープンカフェなどの展開ができないか。





雁晴れ舎へ向かう道中にてガイド

参加者からのご意見

- ・ 地域住民が福島潟の魅力を知らないことが課題。
- ・ ヒシやマコモなど、知らなければ通り過ぎてしまうところを、解説されると興味がわく。
- ・ 潟カメラで見たオオヒシクイとヒシの関係などを実感。点と点がつながると新鮮。



オオヒシクイが採食するヒシの解説



ハクチョウが採食するマコモの解説

雁晴れ舎

4 (夕焼けの中、コーヒーなどを楽しみながら、ハクチョウのねぐら入りを眺める)

参加者からのご意見

- ・望遠鏡を使っただけの観察が思いのほか楽しかった。ファミリー層も楽しめるのではないかな。
- ・かなり近くでオオヒシクイを観察できて、堪能した。
- ・自然観察に慣れている人は問題ない気温であっても、一般の方には寒さがこたえるかもしれない。そのような中で飲む甘いドリンクは、普段以上に美味しく感じる。今回体験できなかった甘酒も魅力的。



全体を通してのご意見・課題

【コンテンツづくり・情報発信】

- ・視覚、聴覚、触覚の組み合わせや、点と点をつなげたコンテンツづくりが重要。
- ・新潟の魅力である「田園・米・酒」が潟と関連していることが、新潟の人にも認識されていない。
- ・ラムサール自治体認証により、海外での新潟市の認知度は高まっていく。情報発信がさらに重要。

【ブランディング】

- ・地域を知ることが第一。
- ・福島潟という点だけではなく、他の潟も含めた越後平野という面で魅力を捉える必要もある。
- ・海外への発信も視野に入れながら、観光事業に取り組む必要がある。

【進め方】

- ・制度が変わるのを待たずに、まずは地域で経済活動をしている事業者や住民が小さなところから始めて、結果を出しながら進めていくことが大事。

【連携】

- ・新潟市里潟研究ネットワーク会議の活用や連携が必要。
- ・潟ごとに県や市が集まる協議会があるので、それらの協議会メンバーの代表に生態系ネットワーク協議会へ参加してもらえると、方向性を揃えられるのでは。

